

レイアウトイメージ

令和5年度 府中市立図書館サービス状況調査票(案)

府中市立中央図書館運営方針 5 重点取組事項	府中市立中央図書館運営方針 6 提供するサービス	事業内容	事業目的	指標	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 目標	令和5年度 実績	令和5年度 評価	令和5年度 附帯意見	備考	
<p>記入例</p> <p>(1)さまざまな疑問に応えるレファレンス(調べもの相談)機能の拡充</p>	(3)レファレンス(調べもの相談)サービス	レファレンスサービスの充実	レファレンス(調べもの相談)カウンターを設置し、図書資料のほか、オンラインデータベースやインターネットを活用して的確なレファレンス(調べもの相談)をすることによって、市民の暮らしの中での課題解決に寄与し、調査研究や学習を支援する。電子メールやファックスによるレファレンス(調べもの相談)サービスを行う。地区図書館で受ける解決困難なレファレンス(調べもの相談)を支援する。	相談受付件数 市民向けレファレンス講座の内容:回数 職員向けレファレンス研修の回数	相談受付件数 件/1日平均件数 約 件/レファレンス講座 回 実施 月 日() 参加人数 人/レファレンス研修 回開催	相談受付件数 件/1日平均件数 約 件/レファレンス講座 回 実施 月 日() 参加人数 人/レファレンス研修 回開催	レファレンス講座 回 実施予定/レファレンス研修 回開催予定	相談受付件数 件 /1日平均件数 約 件/レファレンス研修 回開催	レファレンス研修は当初の計画どおり 回実施した。			
		(7)児童サービス	お話し会・イベント	魅力ある絵本やよみものを豊富に揃えるとともに、本の配架やテーマに沿った展示を工夫し、子どもたちが本の楽しさに出会い、自ら考え、学ぶ力を育むことのできるようなサービスを提供する。 専任の職員を配置して、読書相談や子どもたちから寄せられるレファレンス(調べもの相談)に対応する。 乳幼児期からの読書への働きかけが読書習慣を形成するうえで大切なことから、豊富な乳幼児向け資料を用意し、親子が気軽に立ち寄れる場を提供する。 おはなし会や読書キャンペーンなどの行事を定期的に行う。								
		(2)子どもの読書の推進	(12)学校支援サービス	図書館による学級訪問の実施 学級貸出	学校図書館の資料で解決できない調べ学習の課題などに、資料提供やレファレンス(調べもの相談)で支援する。 団体貸出や学級貸出を行い、資料の援助を行う。 職場体験の受け入れを行う。							
	(8)青少年(ヤングアダルト)サービス	ヤングアダルトサービスの充実 職場体験	活字離れの傾向が強い中学・高校生といった世代に、日常生活や成長過程に沿ったテーマの資料を揃え、読書への働きかけを行う。 若い世代同士の情報交換の場を設ける。									
(3)視聴覚資料の提供	(5)視聴覚サービス	視聴覚資料の収集及び貸出し	視聴覚資料は、図書資料との関係性を考慮しながら、音声・映像資料(CD、DVDなど)を積極的に収集する。 映像資料の映写会など、さまざまなサービスを展開する。									
4	(6)情報発信サービス	電子書籍 地域資料デジタル化	紙媒体・電子媒体の情報の整理と活用を図り、情報利用の手がかりとなるデータベース化を行う。									
		インターネットによる蔵書 検索 (ホームページの充実)	ホームページの活用により、図書及び図書館に関する情報を利用者に提供する。 市民が利用するインターネット端末を整備し、情報収集を可能とさせる。									
		図書館蔵書情報の提供	市内の各図書館に設置された開放端末機を利用して、市内の図書館に所蔵する図書などのデータを利用者が自ら検索して、学習活動に活用できるよう提供する。 レファレンス(調べもの相談)の質問や新聞記事見出しなどのデータベース化を継続し、情報提供の支援を行う。									
(1)貸出・閲覧サービス	資料の収集及び貸出、閲覧サービスの充実	新刊図書と基本的な図書をバランスよく揃え、魅力ある書架を構成し、貸出・閲覧サービスを行う。 利用者の求める資料を探しやすいように配架し、ゆったり読書を楽しめる閲覧スペースを十分に設ける。										

R5.8
図書館側で入力

R5.8
図書館側で入力

R5.8
図書館側で入力

R6.8
図書館側で入力

R6.8
図書館側で入力

R6.9
各委員で入力

